

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和04年03月31日

計画の名称	豊かな水とともに生きる未来へ向けた下水道整備（重点計画）												
計画の期間	平成29年度～平成31年度（3年間）										重点配分対象の該当	○	
交付対象	安城市												
計画の目標	安全、安心、公衆衛生の向上を目的とした下水道整備を推進し、市民の生活環境の向上を図る。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	2,255	A	2,255	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
1	下水道が使える（下水道供用）処理人口普及率を77.4%（H27末）から、80.5%（H31末）に引き上げる。			
	下水道普及率	77%	%	81%
	下水道が使える区域に住んでいる人口（人）÷行政人口（人）×100			

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H29	H30	H31	R02	R03			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
下水道事業	A07-001	下水道	一般	安城市	直接	安城市	管渠(汚水)	新設	里第8処理分区(未普及)	汚水管 L=1905m	安城市						468	2.21	-
		重点アクションプラン																	
A07-002	下水道	一般	安城市	直接	安城市	管渠(汚水)	新設	東尾処理分区(未普及)	汚水管 L=13227m	安城市							1,072	2.35	-
	重点アクションプラン																		
A07-003	下水道	一般	安城市	直接	安城市	管渠(汚水)	新設	桜井処理分区(未普及)	汚水管 L=997m	安城市							54	2.35	-
	重点アクションプラン																		
A07-004	下水道	一般	安城市	直接	安城市	管渠(汚水)	新設	姫小川処理分区(未普及)	汚水管 L=997m	安城市							54	2.35	-
	重点アクションプラン																		
A07-005	下水道	一般	安城市	直接	安城市	管渠(汚水)	新設	小川処理分区(未普及)	汚水管 L=315m	安城市							12	2.35	-
	重点アクションプラン																		
A07-006	下水道	一般	安城市	直接	安城市	管渠(汚水)	新設	東端第9処理分区(未普及)	汚水管 L=6038m	安城市							595	1.93	-
	重点アクションプラン																		
											小計						2,255		

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H29	H30	H31	R02	R03			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
											合計						2,255		

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制 安城市上下水道部において実施	事後評価の実施時期 令和4年3月実施
	公表の方法 安城市ホームページに掲載
事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	公共下水道の整備を実施したことにより、成果目標である下水道普及率が向上したほか、市民の生活環境の向上に資することができた。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	
特記事項（今後の方針等）	
引き続き公共下水道の整備を実施し、市民の生活環境の向上に努める。	

目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因	
1	下水道普及率		
	最終目標値	81%	計画通り事業の実施ができた。
	最終実績値	81%	